

本 棚

奇跡がくれた宝物 「いのちの授業」

小 沢 浩 編著

小沢氏は島田療育センターはちおうじの所長。本誌649号に掲載の「愛することからはじめよう」(障害をもった子ども達のために人生を捧げた小林提樹氏について紹介)の著者でもある。この著書が縁で母校の天城中学校校長が講演会を企画、それが「奇跡がくれた宝物―いのちの授業」として実現した。当日の授業内容に幾つかのエピソードを加えてできたのが本書である。

形として見えにくい「いのち」の大切さを分かりやすく伝えるためにはどうしたらよいか、小沢氏なりの工夫が随所に見られる。授業を通して子ども達は、いくつもの「障害」という個性にふれ、「かわいそう」「こわい」から同じ人間、そして「すごい」に変わっていった。だからこそ、その素晴らしさを伝えることが大切と小沢氏は結んでいる。(クリエイツかもかわ 1700円+税)

両親の集い 第690号(2015年4月号) 26

両親の集い

昭和二十一年一月創刊(毎月二十五日発行)
平成二十七年三月二十五日
昭和三十年八月十三日(第三種郵便物認可)



4

第690号

2015



社会福祉法人

全国重症心身障害児(者)を守る会